

「仙台市経済成長戦略2023」の体系に基づく 令和5年度 仙台市経済局の主要な取り組み

「重点プロジェクト4」

東北の豊かな未来を創る 「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

起業支援の新たなステージへ

※令和5年度組織改正により、産業振興課の一部は「スタートアップ支援課」「企業立地課」になります。
以下の各事業には令和5年度の課名を記載しています。

施策① 東北の地域経済を牽引するロールモデル起業家の輩出

- スタートアップ・エコシステム拠点都市推進 96
- スタートアップスタジオ構築（再掲） 97
- 研究開発型スタートアップ育成（再掲） 98
- 東北大学連携型起業家育成 99
- 首都圏スタートアップ支援拠点開設 100

事業概要

スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向け、スタートアップ支援に積極的に取り組む産学官金の様々な団体・企業の仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会への参画を促し、情報共有や意見交換、支援プログラムの実施に向けた連携強化を図る。

事業の詳細

協議会運営

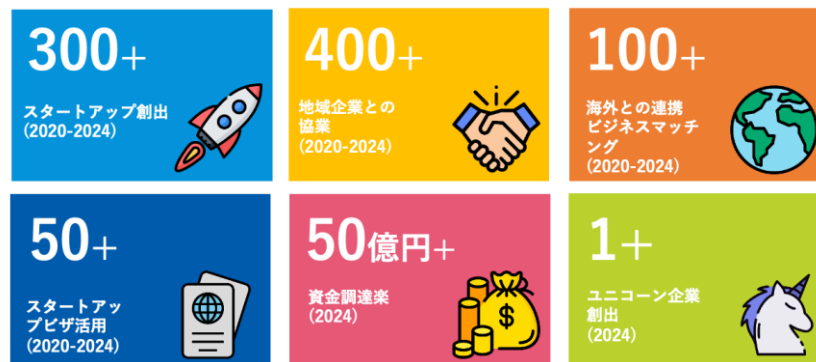
スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向け、スタートアップ支援に積極的に取り組む産学官金の様々な団体・企業の仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会への参画を促し、各団体・企業の取り組みの情報共有や意見交換、支援プログラムの実施に向けた連携強化を図る部会を開催する。

国内外の支援機関との連携強化

スタートアップ・エコシステム拠点都市や、海外の先進都市、スタートアップ支援団体等との連携を強化し、本市のスタートアップ支援に関する情報発信、支援者のレベルアップのためのセミナー開催、スタートアップ支援の中核となるコミュニティ形成のためのイベントを開催する。

【目標】

仙台スタートアップ・エコシステム形成計画（2020年度～2024年度）に掲げる6つのKPI達成



【スキーム】

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会
参画団体部会開催（月1回程度）

先進都市等と連携した情報発信
イベント開催

事業概要

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会に参画する企業や金融機関、アクセラレーター等と連携し、都心部に「仙台スタートアップスタジオ」を開設し、スタートアップに対するワンストップ支援環境を構築する。

事業の詳細

スタートアップ相談体制の構築

スタートアップを対象として、相談から個別支援までのワンストップ支援窓口の体制を構築する。また、本窓口の利用促進を図るためのイベントや広報等を実施する。

伴走支援の実施

J-Startup企業や本市プログラム卒業スタートアップ等を対象に、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会会員等と連携して、それぞれの事業拡大にあたっての課題や、支援ニーズに応じて伴走支援（マッチング、レクチャー、メンタリング等）を実施する。

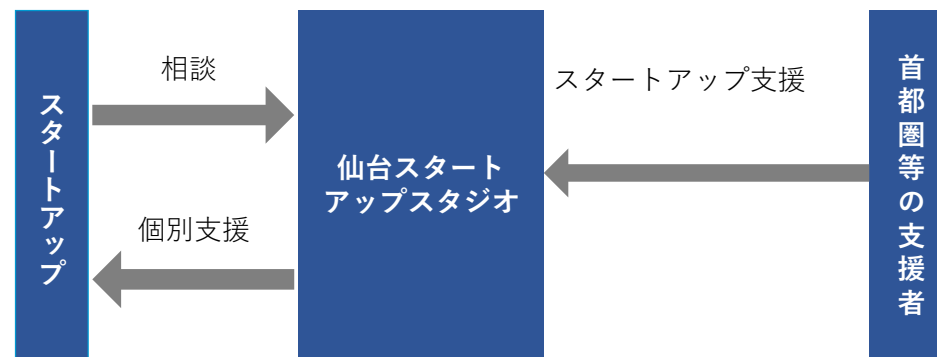
マッチングイベントの開催

スタートアップの事業フェーズに合わせ、必要な人材（特に事業責任者）をマッチング（副業、複業、兼業等での参画）させるためのマッチングイベント等を実施する。

【目標】

- スタートアップスタジオ利用者：延べ500名
- 伴走支援実施企業：5者以上

【スキーム】



事業概要

大学等の研究成果を活用したビジネスを創出するため、顕在化した社会課題の解決などを旨しながら事業の拡大を図り、地域経済の活性化を目指す研究開発型スタートアップに対して、産学官金の連携により短期集中支援プログラムを実施する。

事業の詳細

成長意欲の高い起業家の発掘

スタートアップ支援に積極的に取り組んでいる自治体・支援者等と連携し、東北全域と東京で事業創造に関するレクチャー・事前説明会・交流会を開催し、成長意欲の高い企業を発掘する。

アクセラレーションプログラムの運営

仙台・東北を拠点に、大学発の革新的技術により社会課題の解決や事業の急成長に挑戦するスタートアップを3者程度選抜し、6ヶ月程度の集中支援プログラム（レクチャー、専門家による個別アドバイス等）を提供することで事業の成長を加速させる。

成果発表会（DemoDay）の開催

本プログラム採択者のビジネスプランを投資家や大企業、メディア等に対して発表する成果発表会（Demo Day）を、仙台起業家週間内で開催する「SENDAI for Startups!」と連携して実施する。
また、首都圏等の支援者とのマッチングの機会を創出するため、東京の支援機関と連携し成果発表会を開催する。

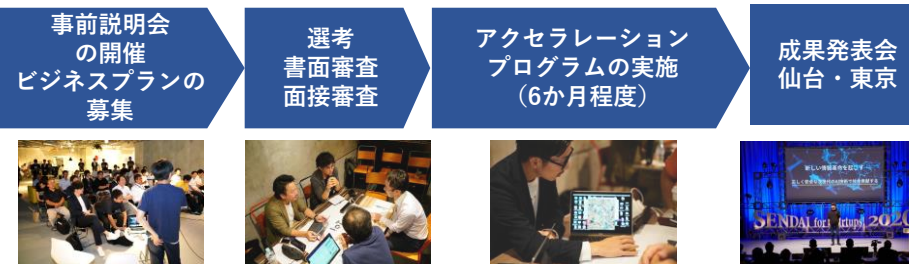
ハンズオン支援の実施

J-Startup企業や大学発スタートアップ等ロールモデルとなりうる企業、過年度の本プログラム採択者に対して、それぞれの事業拡大にあたっての課題、ニーズに応じて適切なハンズオン支援（マッチング、レクチャー、メンタリング等）を実施する。

【目標】

- 大企業・投資家・メディア等起業家の成長を加速させるためのマッチング件数：100件以上
- 資金調達額：1億円

【スキーム】



東北大学連携型起業家育成

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：6,244千円

事業概要

東北大学の研究成果を活用する企業の創出・成長を支援し、雇用拡大・地域経済活性化を図ることを目的に、東北大学連携型起業家育成施設（T-Biz）の運営支援と、入居企業に対する賃料補助を行う。

事業の詳細

運営スタッフ人件費負担

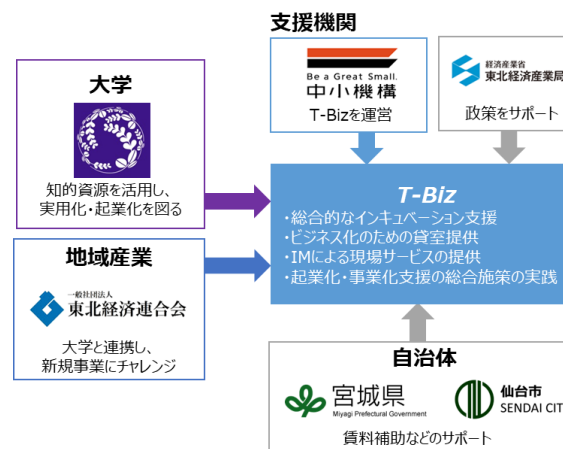
施設を運営する中小企業基盤整備機構に対して、運営スタッフ1名分の人件費相当を支援する。

入居企業への賃料補助

入居企業に対して、最大5年間の賃料補助を行う。

| | |
|----------------|----------------|
| 入居後1年未満の企業 | 単価 500円/ (㎡・月) |
| 入居後1年以上3年未満の企業 | 単価 400円/ (㎡・月) |
| 入居後3年以上5年未満の企業 | 単価 300円/ (㎡・月) |

【スキーム（対象者、対象行為、補助率等）】



【目標】

T-Biz入居企業への賃料補助件数：10社以上

首都圏スタートアップ支援拠点開設

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：12,353千円

基金

事業概要

首都圏のスタートアップ支援施設内に本市のスタートアップ支援拠点を開設し、スタートアップ支援に対する知見やノウハウを有する民間人材をスタートアップ支援戦略アドバイザーとして任命し、スタートアップ支援施設入居企業や首都圏の支援者に対する情報発信や、人的ネットワークの構築、本市への誘致を促進する。

事業の詳細

首都圏のスタートアップ支援拠点開設

首都圏のスタートアップ支援施設内に本市のスタートアップ支援拠点を開設し、入居企業や首都圏の支援者に対する情報発信、人的ネットワークの構築、本市への誘致を促進する。

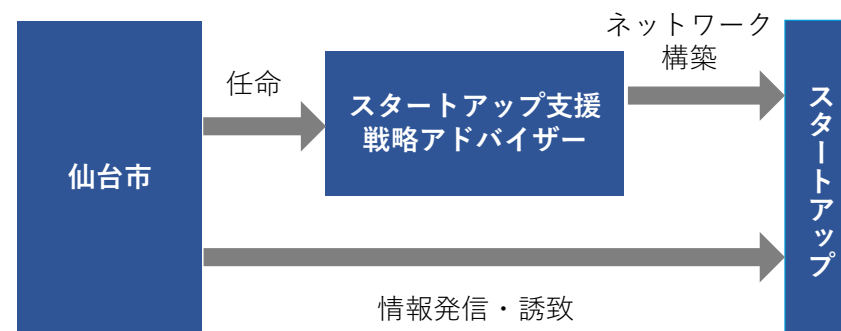
スタートアップ支援戦略アドバイザーの任命

スタートアップ支援に対する知見やノウハウを有する民間人材を「スタートアップ支援スーパーバイザー」に任命し、本市スタートアップ支援施策に対するアドバイスや首都圏等を中心とした支援者とのネットワーク構築等を推進する。

【目標】

- 首都圏等の支援者コミュニティ参加者：100名
- 本市の支援環境に関する情報発信：20件

【スキーム】



施策② 社会起業家の育成

- ソーシャルイノベーター育成・支援 102
- 課題解決型ICTプロダクト等実証支援（再掲） 103

事業概要

社会起業に関する機運を醸成し、関係団体との連携を強めながら社会課題解決に資する社会起業家を輩出する。また、仙台を中心として、社会起業家を連続的に輩出するエコシステム（生態系）を構築する。

事業の詳細

● 次世代起業家の発掘

社会起業に対する機運を高め、潜在的起業家層を発掘するとともに、社会起業家を応援する文化を醸成するための施策を行う。

● 社会起業家個別集中支援プログラム

東北から選抜した社会起業家に、半年程度個別集中支援を行う。採択者に対し、ワークショップでの知識の提供のほか、先輩経営者、投資家、起業支援に関する専門家による支援（メンタリング）など、ニーズに応じて事業の立ち上げや成長に必要な支援を提供する。

● 最終成果発表

採択者のビジネスプランを投資家や企業、メディア等に対して発表する最終成果発表会を開催する。

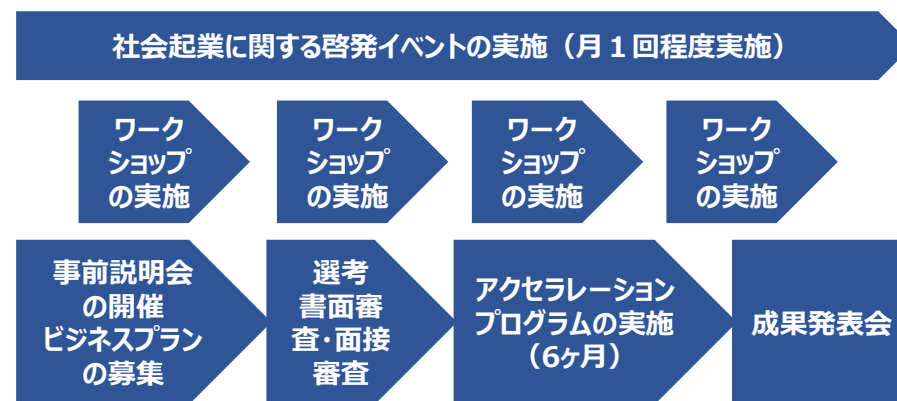
● フォローアップ

過去の採択者に対して成長をさらに加速させるために必要な支援を実施する。また、必要に応じて本市の別事業などへの参加、参加者等とのマッチングの機会を提供する。

【目標】

社会課題解決に資する社会起業家輩出数：10名

【スキーム】



事業概要

大学の研究成果の事業化を加速させ、SDGsの達成に資するビジネスを創出するスタートアップ・エコシステムの形成促進のため、事業アイデアの仮説検証、顧客開発、試作開発、実証フィールドの提供、資金調達支援等一体的な支援を行うプログラムを実施する。

事業の詳細

● 発掘イベントの開催

大学の研究成果を活用し、社会課題解決に挑戦する人材を発掘するため、東北大学・支援者等と連携し、先端技術を活用したSDGsビジネスに関するセミナーや事業アイデア創出ワークショップ、個別相談会等を開催する。

● 支援プログラムの実施

地域企業や地域住民、行政職員、専門家等が連携して、事業アイデアの仮説検証、顧客開発、ビジネスモデル構築、プロトタイプ開発支援等の集中支援プログラムを実施する。

● ビジネスプラン発表会の開催

本プログラム採択者のビジネスプランを国内外の投資家や大企業、メディア等に対して発表し、資金調達や事業提携の獲得を目指すビジネスプラン発表会を開催する。開催にあたっては、SDGsの達成に向けて取り組む大企業や海外のアクセラレーターと連携し事業化に向けたさらなる支援を呼び込む機会とする。

【目標】

ICTや大学の研究成果を活用し、SDGsの達成に資するビジネスアイデアの実証実験等への支援件数：3件以上

【スキーム】



施策③ 起業のすそ野の更なる拡大

- 起業支援センター事業 105
- 起業啓発・促進イベント開催 106
- 小中高生アントレプレナーシップ醸成 107
- グローバルスタートアップキャンパス 108
- 次世代グローバルマインド育成 109

起業支援センター事業

(事) 起業支援課 (スタートアップ支援課)

(連絡先: 022-724-1124)

令和5年度当初予算額: 43,357千円

事業概要

起業支援センターアシ☆スタの運営を通じて各種セミナー開催や開業後のフォローアップを実施することにより、起業促進や開業後の事業継続に向けた環境を整備し、起業のすそ野の更なる拡大を図る。

事業の詳細

アシ☆スタの専門家による支援

- 窓口相談
相談員やビジネス開発ディレクター等の専門家が起業に関する課題に助言を行う。起業後の課題解決に向けたフォローアップにも対応する。
- 起業家セミナー
起業希望者や起業後間もない方を対象に、起業に必要な知識・ノウハウを学ぶ各種セミナー・ワークショップを開催する。

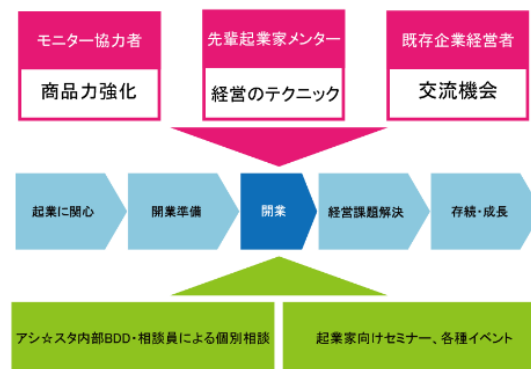
その他、多様な支援

- 起業家フォローアップ
起業家の事業継続を図るため、フォローアップレター送付と開業者インタビューを実施しつつ、ビジネススクール等の継続支援を促す。
- アシ☆スタ交流サロン等の運営
起業希望者を対象に起業経験者や起業希望者同士の交流機会を提供する。
- 開業ワンストップセンター
法人設立時に必要な各種申請の窓口を集約し、関連する相談業務や各種手続きの支援を総合的に実施することにより、法人設立時の負担を軽減する。
- アシ☆スタ・ビジネススクール
各分野の専門家を活用した集中セミナーとアウトプット支援を実施する。

【事業目的】

仙台市起業支援センターアシ☆スタにおいて、仙台地域の起業希望者や起業後間もない方を対象とした各種起業支援を実施し、仙台地域の起業を促進する。

【スキーム (対象者、対象行為、補助率等)】



【目標】

起業件数: 100件

起業啓発・促進イベント開催

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：6,900千円

基金

事業概要

起業に対する理解・関心を高め、起業を啓発・促進するとともに、本市へのUターン起業や東北の起業家に対する支援・投資を呼び込むきっかけを創出するため、全国で活躍する著名な起業家による基調講演や、東北で活躍する起業家のプレゼンテーションなどを行う地方最大級の起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」を開催する。

事業の詳細

【事業内容】

仙台・東北で起業支援に積極的に取り組んでいる支援者等と連携し、全国で活躍する著名な起業家による基調講演や、東北で活躍する起業家のプレゼンテーションを行い、起業を啓発・促進し、参加者同士のマッチングを行うイベント「SENDAI for Startups!」を開催する。



【目標】

登壇した起業家と支援者等とのマッチング件数：100件以上

【スキーム】



小中高生アントレプレナーシップ醸成

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：3,000千円

基金

事業概要

次世代の起業人材を育成することにより、起業のすそ野の拡大を図るため、小中高生向けに起業体験ワークショップ等を実施する。

事業の詳細

小学生、中学生向け起業体験プログラム

ワークショップは1日ですべての過程を実施。グループで仮想の会社を設立し、商品の企画、事業計画書作成、資金調達、生産、販売、決算までを体験するワークショップを実施する。

- 座学にて、経営・起業についてレクチャー
- 会社の設立
- 事務局で設定した課題についての商品を企画・検討
- 事業計画書の作成及び資金の調達を行う。
- 商品の製作、宣伝及び販売
- 売上と利益の計算

【目標】

参加者数：100名



高校生向け起業体験プログラム

より実践に即したワークショップを複数日で実施する。起業家からのレクチャーを受けながらビジネスプランを作成し、成果発表のプレゼンテーション等を行う。



事業概要

アントレプレナーシップ教育や起業家輩出で実績のある海外の大学と連携し、世界最先端のアントレプレナーシップ教育プログラムをオンラインで受講できるプラットフォームを構築し、東北の学生や高専生等に提供する。

事業の詳細

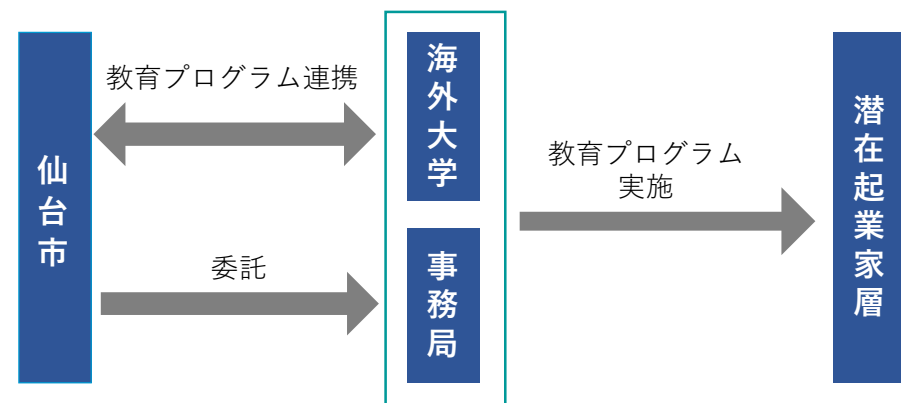
【事業内容】

- 支援対象の発掘
グローバル志向の高い東北地域の大学生等に対して、事前説明会等を行い、プログラム受講者の発掘を行う。
- アントレプレナーシップ教育プログラム環境整備
アントレプレナーシップ教育や起業家輩出で実績のある海外大学のアントレプレナーシップ教育プログラムをオンラインで受講できるプラットフォームを構築する。
- 海外大学の講師による講義
海外大学等から講師を招聘し、対面式で講義を行うことで受講者の理解の向上を図るとともに、受講者間のコミュニティ形成やモチベーションの向上を目指す。

【目標】

アントレプレナーシップ教育プログラム参加者：延べ100名

【スキーム】



事業概要

大学等の潜在起業家層や、起業前～起業仕立てのスタートアップ等を対象に、グローバル展開に必要なノウハウを体得できるように支援プログラムを提供する。また、上記プログラムを経た上で、希望する受講者を海外のスタートアップ先進地へ派遣し、現地での交流や、ピッチイベント等への出場機会を提供する。

事業の詳細

【事業内容】

● 支援対象の発掘

スタートアップ支援に積極的に取り組んでいる自治体・支援者・大学等と連携し、グローバル志向の高い学生等の東北全県の潜在起業家や起業前～起業仕立てのスタートアップ等に事前説明会や広報等を行う。グローバルスタートアップキャンパス事業と連携し、本プログラムの対象となるスタートアップ等を発掘する仕組みを構築する。

● 支援プログラムの実施

スタートアップ先進地への派遣前に海外大学と連携した集中支援チームを組成し、受講生に質の高いアントレプレナーシップ教育プログラムを提供する。

● 海外派遣プログラムの実施

本プログラム採択者の中から海外のスタートアップ先進地へ派遣する対象者を選抜し、現地のスタートアップや支援者との交流やプログラム受講機会を提供する。また、現地で開催されるピッチイベント等への出場機会を提供し、実践的なアウトプットを通してアントレプレナーシップの醸成を行う。

【目標】

- 参加者数：20人以上
- 参加後2年以内での起業・資金調達：1件以上

【スキーム】

